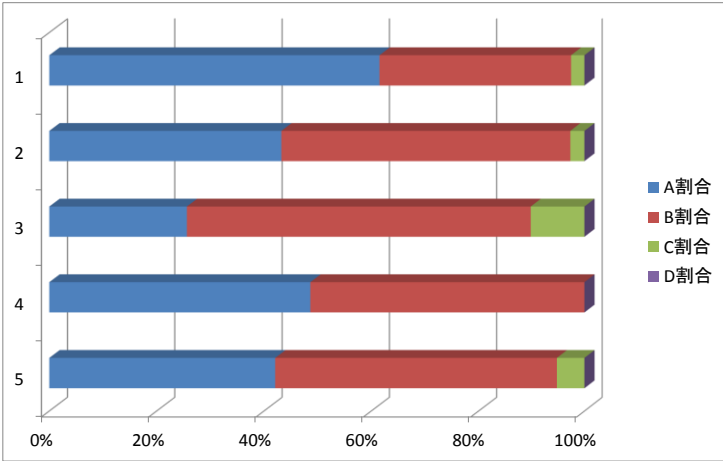


I 学校経営・学校運営について

※A: 思う B: どちらかというと思う C: どちらかというと思わない D: 思わない で回答。
※ポイントは、「Aの割合+Bの割合」から「Cの割合+Dの割合」を引いた値。「肯定的な回答がどれくらいあるか」を指標としている。
※学校の課題に応じて、質問は毎年少しずつ変更するため、比較できない場合は「―」として表示した。

No.	評価項目	A割合	B割合	C割合	D割合	ポイント	H30前期 ポイント	H29後期 ポイント
1	本校は、職員の福利厚生や健康管理について配慮がなされた職場である。	61.5%	35.9%	2.6%	0.0%	94.9	73.7	94.9
2	あなたは、P→D→C→Aサイクルを生かした教育活動を行っている。	43.2%	54.1%	2.7%	0.0%	94.6	94.4	100.0
3	あなたは、危機管理(防犯、防災等)マニュアルを読み、対応について理解している。	25.6%	64.1%	10.3%	0.0%	79.5	89.5	84.6
4	あなたは、研究テーマ「学びを楽しむ生徒の育成」に向けて、校内研究(研修)に主体的に関わっている。	48.6%	51.4%	0.0%	0.0%	100.0	94.3	83.3
5	あなたは、特別支援教育の理念や個々の生徒の理解の仕方や発達状況等について理解し、関わっている。	42.1%	52.6%	5.3%	0.0%	89.5	88.9	89.2



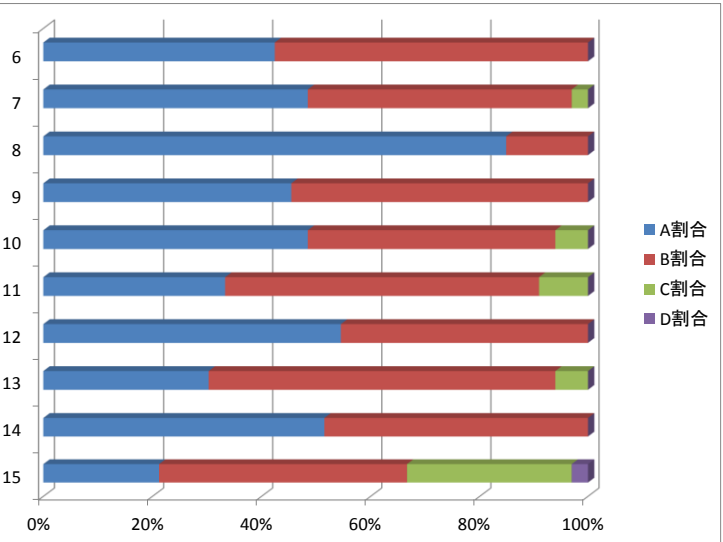
<改善策等>

○1の項目の前期の結果を受けて、後期は ①計画年休の取得 ②定時退庁日の設定を行った。まだ取組を始めたばかりで、十分な成果や定着につながっていないので、今後も継続したい。「働き方改革」が求められている背景もあるので、教職員一人一人が自身の健康にも目を向け、明るく健康的な職場としていきたい。

○校内研究への関わり方については、年度当初より学校長が生徒の主体性を生かした授業改善に取り組むよう指示があったことであり職員の意識の高まりが感じられる。一方で県教委が示す山梨スタンダードの定着が十分でなかったり、所謂「講義型」の授業が散見されたりするので、学校全体で生徒の主体性育成に向けた授業づくりを深めていきたい。

II 学習指導について

No.	評価項目	A割合	B割合	C割合	D割合	ポイント	H30前期 ポイント	H29後期 ポイント
6	あなたの授業では、授業の学習規律が徹底されている。	42.4%	57.6%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	93.8
7	あなたは、生徒を惹きつける魅力的な学習課題(①生活に近い②社会に役立つ③既知知識使える④様々な手法で解決⑤学力の差に対応)を設定した授業づくりに努めている。	48.5%	48.5%	3.0%	0.0%	93.9	93.8	100.0
8	あなたは、授業の始めの段階に、目標や課題を明示するなど、「学習の見通し」を持たせる過程を設け、生徒が主体的に学ぶ授業づくりに努めている。	84.8%	15.2%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	100.0
9	あなたは、授業の中で「4人1組」など小グループで協力して学ぶ協働的な学習活動を設定している。	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	100.0	87.5	87.1
10	あなたは、授業の中に、生徒が「調べたことや考えたことを文章に書く」過程を設けている。	48.5%	45.5%	6.1%	0.0%	87.9	81.3	80.6
11	あなたは、授業内もしくは授業外で個の理解や発達の状況に応じた指導を行っている。	33.3%	57.6%	9.1%	0.0%	81.8	100.0	100.0
12	あなたは、「授業や単元・題材の終末」に、学習内容が定着したかどうかを確認する「振り返り」の過程を設けている。	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	100.0	93.8	100.0
13	あなたは、「学習シラバスの活用」や「自主学習の充実」など、宿題や家庭学習を充実させる指導を行っている。	30.3%	63.6%	6.1%	0.0%	87.9	87.5	75.0
14	あなたは、思考力等を測定できるよう、工夫してテスト問題を作成したり、作品や実技の評価を行っている。	51.5%	48.5%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	100.0
15	あなたは、生徒の関心、意欲を引き出したり、理解を促したりするために、ICT機器を授業で活用している。	21.2%	45.5%	30.3%	3.0%	33.3	6.3	-3.2



<改善策等>

○本校の課題である「学力向上」に向け、学習指導、授業改善に向けた教職員の意識が高まってきている。「生徒が主体的に学ぶ授業づくり」について、全職員が肯定的に捉えていることから、生徒の学力向上に更につなげるよう授業づくりについて工夫改善に努めたい。

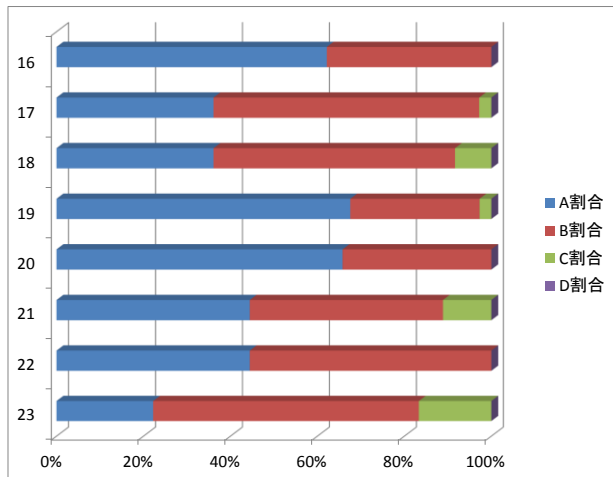
○休み時間や放課後などを利用した個別な指導を行っているが、生徒の学力向上に向け更に工夫していきたい。

○「家庭学習の充実」については、保護者アンケートの結果からも他の項目に比べ課題があることが分かった。授業と家庭学習の連携を意識した課題の提示について継続した検討をしていきたい。

Ⅲ 生徒指導について

※A: と思う B: どちらかというとと思う C: どちらかというとそう思わない D: そう思わない で回答。
 ※ポイントは、「Aの割合+Bの割合」から「Cの割合+Dの割合」を引いた値。「肯定的な回答がどれくらいあるか」を指標としている。
 ※学校の課題に応じて、質問は毎年少しずつ変更するため、比較できない場合は「-」として表示した。

No.	評価項目	A割合	B割合	C割合	D割合	ポイント	H30前期 ポイント	H29後期 ポイント
16	あなたは、生徒理解のために生徒とのコミュニケーションを工夫している。	62.2%	37.8%	0.0%	0.0%	100.0	94.4	94.4
17	あなたは、生徒の規範意識や自己指導能力、自主・自律の精神等の道德性をはぐくむ指導に取り組んでいる。	36.1%	61.1%	2.8%	0.0%	94.4	100.0	100.0
18	あなたは、生き方教育(キャリア教育・進路指導など)を生徒の実態に応じて行っている。	36.1%	55.6%	8.3%	0.0%	83.3	94.1	82.9
19	あなたは、問題行動やいじめ、不登校の予防や早期発見に努め、早期対応を行っている。	67.6%	29.7%	2.7%	0.0%	94.6	94.3	100.0
20	本校は、職員間で生徒指導上の「課題」と「方法」を共有して対応が行われている。	65.8%	34.2%	0.0%	0.0%	100.0	94.3	83.8
21	あなたは、トラブルの未然防止のため、休み時間や空き時間に教室フロアや保健室等を巡回し、指導している。	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%	77.8	88.2	88.2
22	あなたは、特別活動(学級活動や生徒会活動、委員会・部活動等)等で、生徒の自治意識を高める指導を行っている。	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	100.0
23	あなたは、Q/U調査等の結果から学級集団の特徴を分析的に捉え、指導に生かしている。	22.2%	61.1%	16.7%	0.0%	66.7	58.8	51.5



<改善策等>

○生徒理解については、学級担任を中心に生活記録ノートの活用や随時の相談などを通し、深めてきており、特に課題のある生徒に対しては、学年生徒指導担当が中心となって本人、保護者を含め適切な対応を行っている。その成果が表れ、生徒は落ち着いた学校生活を送っているため、継続した体制での指導に努めたい。

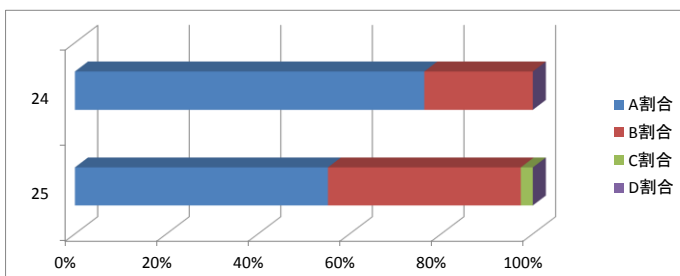
○いじめの問題についても、積極的な認知とその対応に努めているが、教師の見えないところで起きるものであるため、アンケートなどを活用し、今後も把握、対応に努めていきたい。

○不登校については、「新たな不登校生徒を出さない」ことに重点を置き、心配な生徒への早期対応に努めたい。

○生徒会活動や部活動の指導の意義について常に念頭に置き、さらに生徒が主体となった活動が実現されるよう指導していきたい。

Ⅳ 保護者地域との連携

No.	評価項目	A割合	B割合	C割合	D割合	ポイント	H30前期 ポイント	H29後期 ポイント
24	本校は、保護者や地域の要望等を把握して教育活動を実施し、その内容等を学校開放や、お知らせ等を通して適切に提供、公開している。	76.3%	23.7%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	100.0
25	本校は、小学校と連携し、学習指導や生徒指導等の充実に生かしている。	55.3%	42.1%	2.6%	0.0%	94.7	83.8	84.2



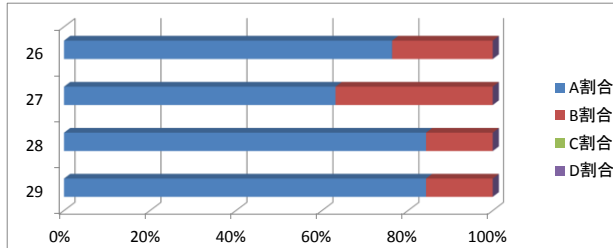
<改善策等>

○保護者の要望などの情報収集を図るため、保護者への学校評価アンケートを継続実施し、保護者の思いの一部を知ることができている。経年比較の結果等も考慮し、学校経営、運営につなげていきたい。

○小中連携については、従来の生徒指導上の情報交換に加え、中1ギャップの解消、学力向上に向けた連携、研究会等の相互訪問を実施を行い積極的、具体的に進めることができたので、次年度以降も継続的にやりたい。

Ⅴ 学校の特徴について

No.	評価項目	A割合	B割合	C割合	D割合	ポイント	H30前期 ポイント	H29後期 ポイント
26	本校は、生徒が進んで挨拶をするよう、指導に努めている。	76.3%	23.7%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	94.7
27	本校は、生徒が積極的に読書活動に取り組むよう、指導に努めている。	63.2%	36.8%	0.0%	0.0%	100.0	94.6	100.0
28	本校は、部活動に積極的に取り組み生徒の自主性や主体性の育成に努めている。	84.2%	15.8%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	100.0
29	本校は、全校合唱「ハレルヤ」への取組など、合唱づくりに熱心に取り組んでいる。	84.2%	15.8%	0.0%	0.0%	100.0	100.0	100.0



<改善策等>

○日常的なあいさつ、読書活動、全校ハレルヤへの取り組みは、本校の特徴的な活動として定着してきた。一方で、生徒の主体性を生かした活動へと高めていく必要性も感じる。また、読書活動については朝の時間に位置付けられているので、趣旨が実現されるよう十分な取組を行いたい。